

みんなが自分らしく

～性の多様性について～

生まれもった体の性別と、見た目や心が一致しているとは限りません。恋愛の対象が異性とは限りません。自分らしいと思う性のありようは、人それぞれで多様なのです。

見た目や性別を決めつけたり、異性が好きだと決めつけたりせず、ありのままのその人らしさを尊重しましょう。

身体の性

生まれながらの生物学的な性別

心の性

自分の性別をどう認識するか

性別表現

服装、しぐさ、言葉遣い

性的指向

好きになる人の性別

LGBTQとは次のような方の総称です

L レズビアン 同性を好きな女性	G ゲイ 同性を好きな男性	B バイセクシャル 同性にも異性にも魅かれる人	T トランスジェンダー 出生時と異なる性別で生きる人	Q クエスチョニング わからない、決めつけない	X エックスジェンダー 女か男のどちらかと認識しない人	A アセクシュアル 性愛対象がない人
-------------------------------	----------------------------	--------------------------------------	---	--------------------------------------	--	---------------------------------

あなたのまわりにLGBTQの人は「いない」と思っていませんか？学校や職場、友人や家族にも自分のことを言えないで暮らしている人がいます。あなたが気付いていないだけかもしれません。



トイレに行きたくても我慢している。

心の性とは違う性別のトイレを使うことに苦痛を感じたり、怪訝な目で見られることがあります。

性別欄の男か女の二択にずっと困惑している。

不要な性別欄は削除したり、男女以外に無回答や自由記入欄を設ける等の工夫ができます。

「女みたいな話し方」とからかわれた。



学校でいじめられたり、不登校の経験がある人が少なくありません。偏見や差別的な発言には「それはおかしいよ、ダメだよ」と伝えましょう。

僕っておかしいのかな？



性の多様性について知らずに孤独を感じていたり、ロールモデルがないため生き方に悩んでいる人がいます。

僕には彼氏がいる。「彼女はできた？」と聞かれると気まずい。



「異性愛者」前提の会話がつらい人がいます。性別や関係性を決めつけない話し方を心がけましょう。

私たちは、誰もが自分らしく生きることを願っています。性別や、好きになる性、見た目などに関わらず、みんなが自分のことを自分で決めて、いきいきと暮らすことができる社会をつくるのは私たち一人ひとりの力です。